

君恋

きみこい
四季物語

4



高知県仁淀川町

作画 フジハラサオリ

キャラクター紹介



大野 陽太 [おおの ようた]

PROFILE

お茶農家 28歳 仁淀川町出身在住

遥の幼なじみで、地元の高校を卒業した後は実家のお茶農園を手伝い始める。昔から遥に想いを寄せていたが、久しぶりの再会にある決心をする。秋葉祭では花形の鳥毛役。



掛水 遥 [かけみず はるか]

PROFILE

OL 28歳 仁淀川町出身、東京在住

高校まで仁淀川町で暮らし、東京の大学に進学した後そのまま東京で就職。もう何年も里帰りをしていない。グルメやスイーツが大好き。



浜口 舞 [はまぐち まい]

PROFILE

フリーター 24歳 東京出身、東京在住

遥の大学時代の後輩。将来は田舎で暮らしたいと真剣に考えていて、地方移住の説明会などにも積極的に参加する行動派。人懐っこく、好奇心旺盛。

前回のあらすじ

田舎暮らしを夢見る大学時代の後輩の舞と里帰りすることになった遥。遥の実家にホームステイする舞はあっという間に町に馴染んでいく。陽太や舞とてかけた美しい紅葉の景色に遥はあらためて地元の良さを実感した。

ストーリー 高知インディーズマガジン編集部

仁淀川町の概要

町の位置	高知県と松山市のほぼ中間、北に四国山地、東西に仁淀川が横断
町の面積	総面積 333 km ² 東西に 16 km、南北に 29 km
土地の利用状況	山林 89.3%、農用地 2.7%、道路 0.5%、住宅地 0.4%、その他 7.1%
地形	標高 100 ~ 1800mの山間地。集落は川沿いまたは山麓に点在
年間降水量	約 3,000 mm (池川・高知地方気象台「平成 27 年高知県の気象」)
主要な河川	仁淀川及びその支流 (長者川・中津川・土居川他)
人口	5,551 人 (平成 27 年国勢調査)
世帯数	2,778 世帯 (平成 27 年国勢調査)
主な産業	農業、林業、鉱業

仁淀川町紹介

仁 淀川町は高知県の北西部、清流仁淀川の上流域に位置し、高知市からは45 km、車で約1時間10分の距離です。また、広域的に見ると高知市と松山市の中間に位置し、両市を結ぶ国道33号や国道439号が交差する地域であり、北に四国山地、東西に仁淀川が横断する美しい自然に恵まれた町です。町内を流れる仁淀川は、愛媛県久万高原に源を発し、長者川、中津川、土居川など数多くの支流を集めながら太平洋へ注ぎ込んでいます。地形は全体的に険しく、仁淀川本・支流の川沿いに深くV字型をした峡谷が多いため平地は少なく、町の総面積の約89%は山林で占められています。集落は川沿いや緑深い山麓の標高1000~700メートルに点在、豊かな森と水の恵みを活かした茶業や林業などをはじめとする里山産業を営んでいます。2005 (平成17年) 8月1日に地理的・歴史的にもつながりの深い、3町村 (旧吉川郡池川町、吾川村、旧高岡郡仁淀村) が合併して誕生した町です。

AR情報サービス COCOAR [ココアル]

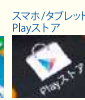
写真にスマホをかざすだけで「動画」を見られる新しいコミュニケーションサービス！

AR=Augmented Reality (拡張現実) の考え方をベースにしたサービスです

操作は簡単3ステップ！



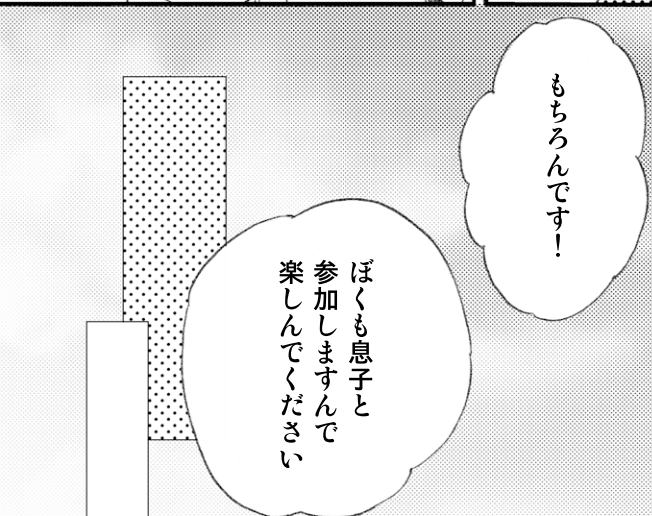
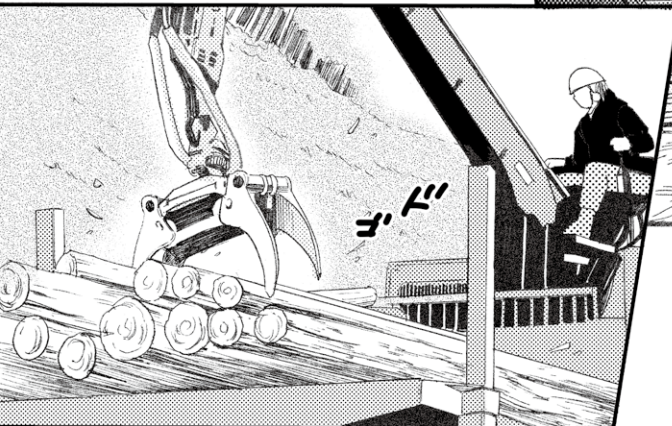
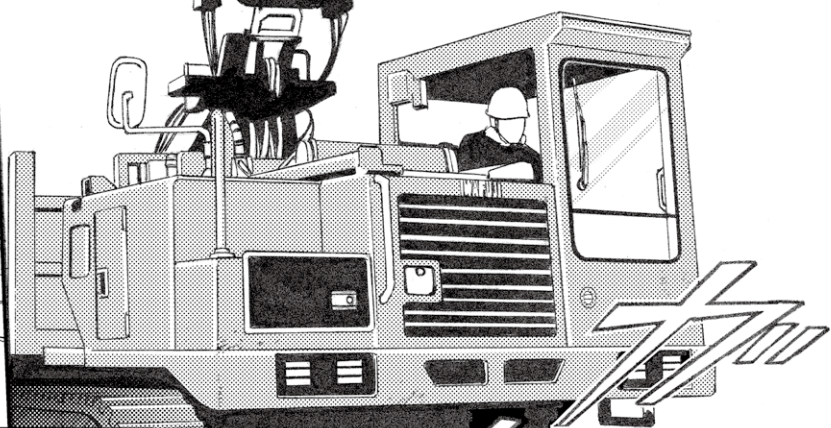
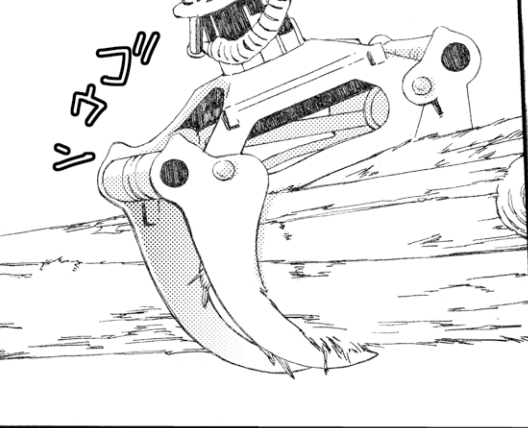
① 専用アプリをダウンロードしてください。
iphone/ipad は「App Store」
スマホ/タブレットはGoogle「Playストア」各サイトで「COCOAR」を検索して、アプリ(ハンダマーク1)をダウンロードしてください。
(無料で登録の必要はありません)



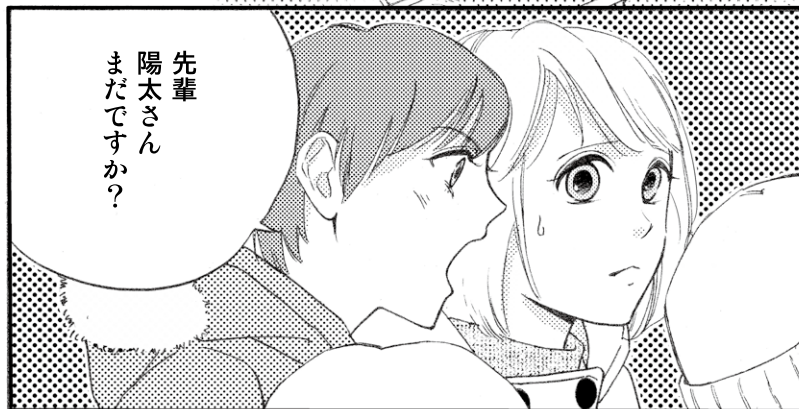
② アプリを起動し、カメラマークをタップし、写真にかざしてください。
③ ピントが合うと動画の再生が始まります。スマホを横にして動画フレームをクリックするとサイズが大きくなります。



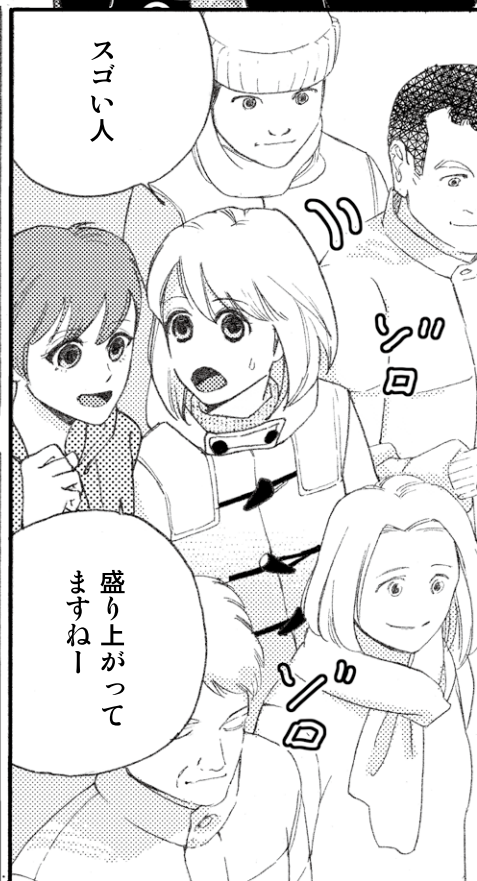
P67にかざしてね



冬の仁淀川町最大のお祭り『秋葉まつり』
高知県保護無形民俗文化財にも
指定された、『練り』と呼ばれている
神輿や獅子と共に秋葉神社へ進む
長い行列



先輩
陽太さん
まだですか？



スゴい人

盛り上がって
ますねー



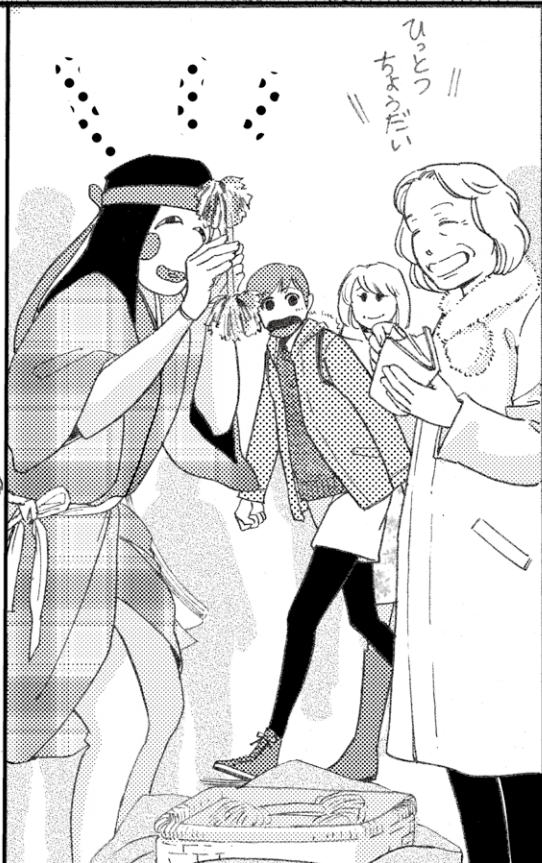
うーん
もうちょっと
後になるかな

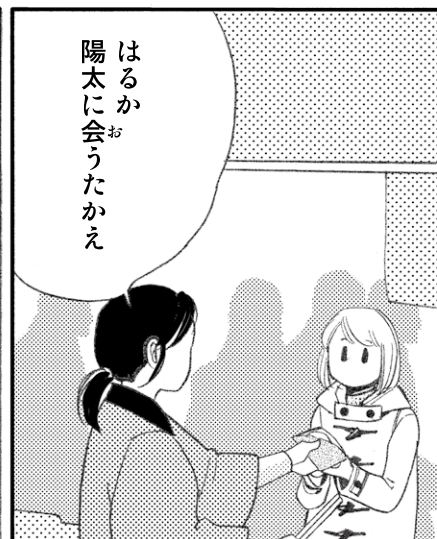
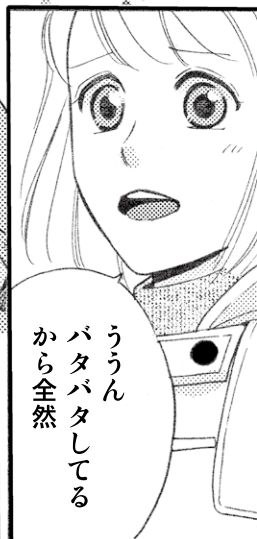
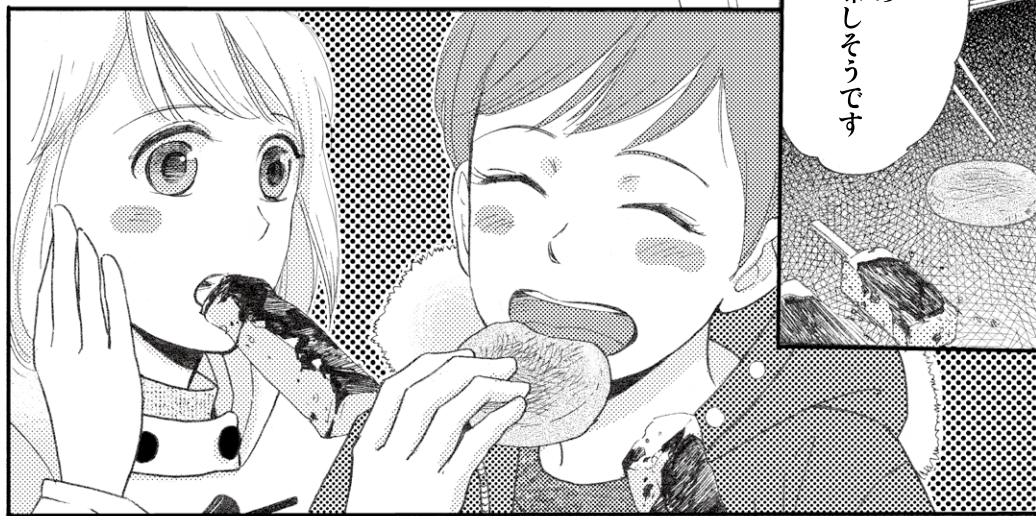
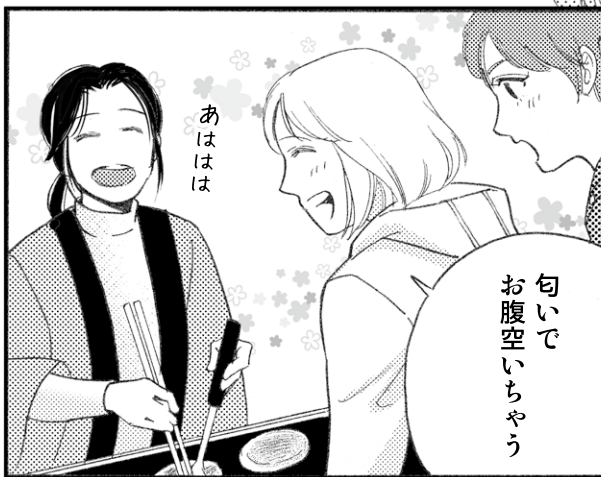


その賑やかな練りを
一目見ようと県内外から
多くの観光客が訪れ
静かな冬の里が
この日ばかりは
盛大なにぎわいを見せる



はるかーっ





●秋葉まつりとは

1794年から続く土佐三大祭りのひとつで、毎年2月9日～11日（建国記念日）まで三日間にわたり行われます。初日にご神体を神輿にのせ、秋葉神社から岩屋神社に、翌日の夜には市川家に、最終日に再び秋葉神社へ戻されます。祭りの見所は何と言っても最終日2月11日の「練り」。岩屋神社から秋葉神社まで約3キロの山道を、小学校低学年から80代までのべ2000人の男衆が行列をなして歩く様や、要所ごとの様々な見せ場は見てたえ十分です。毎年約1万人の見物客が訪れ、町は一気に活気づきます。

秋葉まつり

●祭りの由来

遠州（静岡県）の秋葉山から平家の落武者・佐藤清岩によって岩屋神社に祀られ、法泉寺を経て、1794年から関所番の市川家へお祀りされてきました。その後、郷全体で信仰しようとして現在の秋葉神社に遷（うつ）され、この時、年に一度は神様をゆかりの場所へ連れ帰る約束がされ、「練り」が生まれたといわれています。また、秋葉神社の祭神は火産大神（ホブスナノミコト）という火の神様で、女性。防火、災難除けの信仰があります。祭りに男性しか参加できない理由は、神様が女性のため焼きもちを焼くからなのです。



●練り

天狗面の「鼻高」を先頭に、本村地区、霧之窪地区、沢渡地区、3つの奉納組が神様を神輿にのせ、岩屋神社、市川家、法泉寺、中越家、秋葉神社まで順に巡ります。集落によって違う踊り、囃子、衣装、飾りつけなども見どころ。



中越家前の練り



鼻高

地域の絆を繋ぐ祭



中越家での鳥毛ひねり



鳥の毛で飾った長さ7メートル、重さ8キロもの槍棒を、2人1組の鳥毛役が約10メートル先の相方に投げ渡す様が圧巻！岩屋神社、市川家、大石家前、法泉寺、中越家、秋葉神社にて。



大石家前鳥毛 ひねり

●鳥毛ひねり

鳥の毛で飾った長さ7メートル、重さ8キロもの槍棒を、2人1組の鳥毛役が約10メートル先の相方に投げ渡す様が圧巻！岩屋神社、市川家、大石家前、法泉寺、中越家、秋葉神社にて。



●太刀踊り

鮮やかな衣装をまとった子供たちが、太刀や槍を持ってお囃子に合わせて踊り、ホラ貝の音色で向かい合う相手と渡り合います。小学校1年生から真剣を持つので、気迫十分。場所は鳥毛ひねりと同じ。



●神輿の神殿入り

秋葉神社の本殿に神輿を戻す祭りのクライマックス。「キョウサ、キョウサ!」という掛け声と共に、重さ1トンの神輿を男衆が激しく揺らしながら本殿に戻す姿に、ハラハラ、ドキドキ。



最後の力をふりしぼって神輿をゆらし神殿に突入します。



とはいえ簡単に神殿入りは許されません。10回以上繰り返すことも。

交通のご案内

国道33号を仁淀川町役場から松山市方面へ約30分、大祭当日は、秋葉口の別枝大橋から入る一方通行となっています。(出口は1本上流の橋で、愛媛県側)

秋葉口で駐車許可証(無料)を受け取り、道筋に立っている案内係の指示に従って駐車してください。

駐車場は複数あり、満車になれば路上が臨時駐車場となります。マイクロバスなどが中越家の下までピストン輸送しています。しっかり防寒してお出かけください。



まつりのために
わざわざもんで
来てくれる
若い衆も
おるがよ

秋葉神社祭礼練り保存会 会長
片岡和憲さん



遥先輩、
陽太さん
来ましたよ

うん



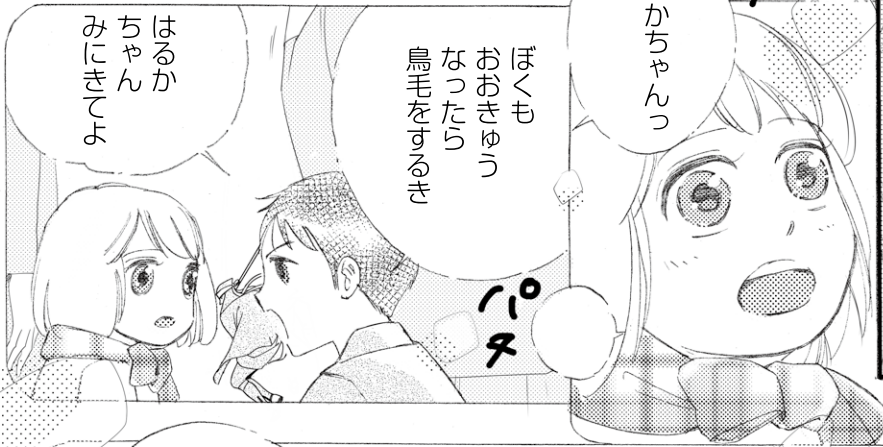
うわあーっ
すごい！



はるかちゃんっ

ほくも
おおきゅう
なったら
鳥毛をするき

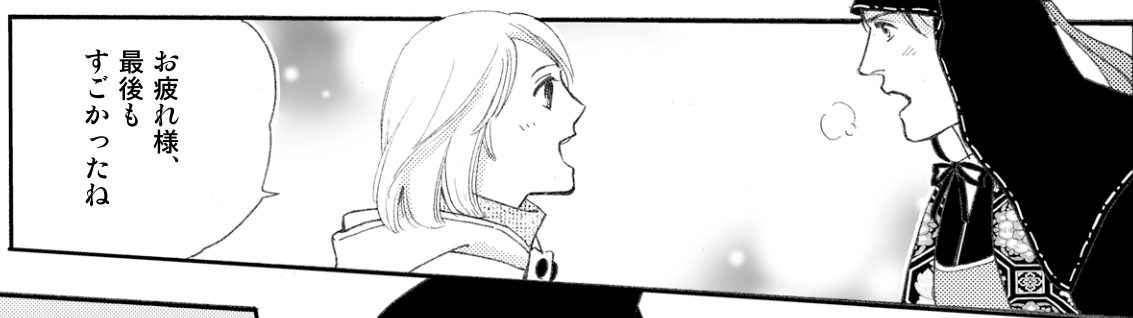
はるか
ちゃん
みにきてよ



うん!

みにくー!







一年後の春、東京ー



あ、陽太
荷物受取ったよ

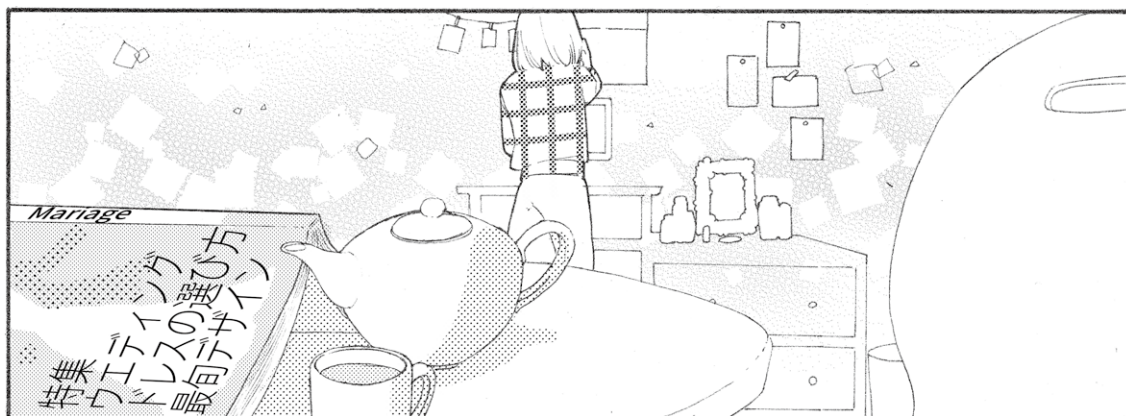
でもわざわざ
送らなくても
近いうちに
そっち
戻るんだけど



フフ、ありがと
お茶さっそく
飲んでるよ



そうやけど、
せっかく新茶が
できたき



そしてまた季節は続く…

秋葉まつりだけじゃない！

国指定重要無形民俗文化財

大切に継がれる町の伝統文化

「神楽」

池川神楽

少なくとも400年前から池川神社社家、阿部家を中心に伝承されてきた土佐最古にして土佐三大神楽のひとつ。演目は舞殿を祓い清める宮祓いから始まり、八百よろずの神を迎える神迎の舞・四天の舞、最後の大神立の儀まで14通り。時に静かに、時に乱れ舞い、幽玄な中にユーモアも交えた世界観が約4時間かけて繰り広げられます。中でも「児勤こきんの舞」は池川神楽にのみ見られる特異な舞で、衣装も含め優雅で趣きたつぷり。翁独特の所作も見ものです。

安居神楽

1790年の神楽本が残っており神楽太夫が中心となつて伝承してきました。始まった頃からあまり脚色を加えられていない、神歌も舞も素朴でエネルギーに満ち溢れているのが持ち味。15演目が約5時間かけて奉納され、特に「舞出しまいだ」の舞には、「天の岩戸」の神話が含まれ、天照大神と岩戸開きに活躍した神々が登場する見せ場。また、両手それぞれに盆を持ち、スピード感いっぱい回転しながら舞う「和卓おしぎの舞」も大いに盛り上がります。

私も舞ってみたい



仁淀川町には3つの神楽があり、ひとつの地域にこれほど集中しているところは他にないほど。由来はそれぞれ異なりますが、戦国、江戸時代から継承されてきた歴史ある文化です。

名野川磐門神楽

平家の落人であつた古式部の子孫・日浦小太夫が400年前に伊勢神宮で取得した神楽の技と作法によって創始したと伝わる神楽。演目の順も大切に、東西南北をしっかりと決めて舞われます。奉納の場所が多く、7〜8力所の神社で16の多彩な演目が演じられるのも特徴。舞ごとにお囃子のリズムに少しずつ変化をつけているのも面白いところ。天照大神を岩屋から呼び出す「宇受姫うずめの舞」や、真剣を使う「四天の舞」などは迫力満点です。

◆ 11月23日(祝) 池川神社

こきん
児勤の舞



やまぬし
山主の舞



あまのいわとあけのまい
天磐土開舞



◆ 12月8日 八所河内神社(偶数年)
◆ 12月12日 熊野神社(奇数年)

なぎなた
薙刀の舞



きしん
鬼神の舞



まいだし
舞出の舞



◆ 11月~12月 菜野川神社(峠の越)

大山祇神社(上名野川)
二所神社(下名野川) 他
7~8社で奉納

うずめ
宇受姫の舞



ゆみ
弓の舞



いわと
磐門の舞



神楽名所マップ



安居神楽



池川神楽



名野川磐門神楽





鳥毛ひねり



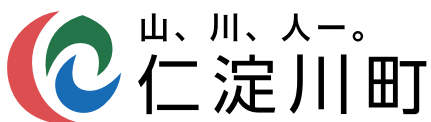
秋葉神社



仁淀川町へのアクセス



鳥毛ひねり



山、川、人。

仁淀川町

〒781-1592 高知県吾川郡仁淀川町大崎 124 番地

TEL 0889-35-0111 FAX 0889-35-0571

公式 HP www.town.niyodogawa.lg.jp/

特設サイト <http://kimikoi-niyodogawa.com/>